



□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) は、すごくおいしいと^{おも}思います。

(2) わたし（ぼく）は、 は^{にがて}苦手ですが、

は^{とくい}得意です。

(3) いまは、 に^{きょうみ}興味があります。

それは、 だからです。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) は、あたたかい^{かん}感じがします。

(2) わたし（ぼく）は、 ^{ため}為に、

^{がんば}を頑張ろうと^{おも}と思っています。

(3) ^{がっこう}学校では、 ^{たの}が楽しみです。

それは、 だからです。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) の^{とき}時は、ちょっとどきどきします。

(2) わたし（ぼく）は、の^{ため}ために
することになっています。

(3) ^{しゅんかしゅうとう}春夏秋冬の^{なか}中では、の^{たの}楽しみです。

それは、だからです。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) ^{がっこう}学校で ができた^{とき}時は、
すごくうれしいです。

(2) は なので
^{かんきょう}環境の^{こと}事を^{かん}考えて しています。

(3) ^{いちにち}一日の^{なか}中で、 の^{じかん}時間が^{たの}しみなのは、
 だからです。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) 家^{いえ}で ^{とき}時は、少し^{たいへん}大変です。

(2) 私^{わたし}（ぼく）の^す住んでいるところは が
^{ゆうめい}有名です。他^{ほか}には、 などがあります。

(3) をすることは、 ^{ため}の^{ため}に
^よ良いことです。他^{ほか}には も^{おも}良い^{おも}と思います。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) ^{あめ}雨がふっても、 ^{あんしん}があるので安心です。

(2) ^{わたし}私（ぼく）の^{がっこう}学校には、 があります。

だから、 ^{じゅんび}の準備をする^{ひつよう}必要があります。

(3) ^すが好きになると、 に

なります。そして^{しょうらい}将来の もなります。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) ^{てんき}天気が^よ良いと、 ^{きぶん}な気分になります。

(2) ^{わたし}私（ぼく）の^{がっこう}学校には、 があります。

それがあると で、楽しくなります。

(3) は、さらっとして気持ちいいです。

そんな^{とき}時は に行きたくなります。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) ^{きぶん}気分が^よ良い^{とき}時は、 をしたくなります。

(2) ^{わたし}私（ぼく）の^{いえ}家の は、

ので、ドキッと^{ひと}する人も^しいるかも知れません。

(3) は、しっとりして^{おい}美味しいです。

それはまるで の^{よう}様で を^{おも}思い^う浮かべます。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) ^{はじ}初めて をした^{とき}時は、ドキドキしました。けれども、 ので、とてもうまく^{でき}出来ました。

(2) ^{わたし}私（ぼく）の は、まるで ようで、^{じぶん}自分でもちょっと^{おも}おもしろいなと思います。

(3) は、 でほっとします。だから、もっと だと^よ良いと^{おも}思います。





□にことばを入れて、じぶんの^{かんが}考えを^{ひょうげん}表現しましょう。

(1) 私（ぼく）は が の^{とき}時に
ゆったりした^{きも}気持ちになります。

(2) ^{きょう}今日は が でした。
だから^{あした}明日は ^{きぶん}な^{おも}気分になるとおもいます。

(3) は、 なので、
^{さわ}触るとさらさらして、 みたいです。

